



せかいのみんなでうんどうかい ～さくらだオリンピック～

先日の運動会ではご参観、そしてご声援をいただきありがとうございました。子どもたち一人一人が自分の力を最大限に出し切っていたと思います。今年度も全学年で運動会を行うことができ、年長として輝く姿はもちろん、3学年の成長の様子も見ていただけたことと思います。



さくらだオリンピック（運動会）をしたい！という話になるまでに…

各学級で、オリンピックやパラリンピックで見た競技や素敵だったところが話題となり、「こども園でもオリンピックをしたいね」という話が出ました。そこからそらうみ会議が始まり、「他の学年も誘おう！」「今頑張っていることを見てもらいたい！」とさくらだオリンピックに向けて取り組んできました。

司会・係

友達と声を掛け合って練習をしたり、園内の先生に司会の練習を聞いてもらったりして自信がついていきました。みんなでお辞儀や声をそろえるには、どのようにしたらよいのかを考えながら取り組みました。

リズム・バルーン

リズムは、繰り返し楽しみながら取り組んできました。自分たちが踊っているビデオを見ると「旗の動きをそろえるとかっこいい」と感じ、「腕ベルト、真ん中、反対…」と声に出しながら左右や手を伸ばすことを意識するようになりました。また、友達と考えを出し合って決めたグループの踊りでは、「グループの友達と考えた」ということがうれしく、自信をもって踊る姿が見られました。

バルーンでは、みんなの動くタイミングが合わなかったり、気球がうまく膨らまなかったりしました。みんなでどのようにするとうまくいくかを考えてみると、「笛の合図をよく聞こう！」「みんながしっかり両手をあげたらいい！」「友達の動きをよく見よう！」という意見が出てきました。バルーンを楽しむ中で、友達と一緒に取り組む充実感と“成功させたい”という目的をもって、力を合わせて取り組む経験をしました。

リレー

勝負事になると、「負けるからいやだ。」と勝敗がつくことに躊躇していたそら組とうみ組。はじめは勝敗がつかないじゃんけんリレーをしたり、毎日朝リレーをしたりしたことで、走る心地よさや自分が早く走れるうれしさを感じ、自分から取り組む姿が増えてきました。繰り返しリレーをしていく中で、“勝ちたい”という気持ちで一生懸命に力を出したり、自分のチームはもちろん、クラスの仲間が勝ったときにも心から喜んだり、負けたときは悔しさを感じたりするなど、様々な感情体験をしてきました。取り組み始めの9月と比べると、一人一人の走りが力強くなったと感じます。また、コーナーを回るときの走り方を考えて走ったり、バトンを落とさないように渡そうと意識したりする姿も見られるようになりました。

仲間のチームが負けたときには、「その分ぼくたちが勝つよ！」と仲間を励ます姿も見られました。運動会の日には、最後まで諦めずに走り抜く姿やチームのために自分の力を出そうとする姿、仲間を応援する姿が見られ、一人一人の熱い思いが感じられました。

運動会に向けた取り組みを通して、「みんなで力を合わせるとはどういうことか」を考えてきました。取り組みの中で、自分一人だけで成功するのではないこと、一人一人が100%の力を出すこと、100%の力が集まると大きな力になることを感じていきました。当日は、一人一人が競技、演技、係の仕事などに生き生きと意欲的に取り組む姿が見られました。また、友達と声を掛け合ったり、友達の頑張る姿を力一杯応援したりするなど、みんなで気持ちや力を合わせようとする姿も見られ、年長児としての頼もしさや、心の成長も感じられました。達成感や満足感が今後の遊びや生活につながるようにしていきます。

アンケートのご協力ありがとうございました。

たくさんのご感想・ご意見をありがとうございます。ほんの一部ですがご紹介いたします。

- ・3学年合同だったので、各学年が見られ、自分の子の成長も感じた。
- ・子どもたちに体力がつき、最後まで頑張る姿が見られてとてもよかった。
- ・少し緊張している様子は見られたが、自分の役割を全うする姿はとても頼もしかった。
- ・年長組は出番がたくさんあり、子どもたちみんなで作り上げている様子が伝わってきて感動した。
- ・リレーも力いっぱい走り、走者だけでなく応援も一生懸命頑張っていて、みんなで一体となって運動会を楽しめていてよかった。
- ・リレーの「内側から抜かしたら無効試合」というルールは厳しすぎるのではないかと思います。

リレーは内側からは抜かさない、と事前に指導を重ねてきました。一人一人が力を出し切る真剣勝負だからこそ、子どもたちに、ルールを守って取り組む大切さや必要性を感じてほしいと思い、このようなルールにしました。

運動会その後の様子

運動会後の好きな遊びでは、リレーをしたり、リズムを踊ったりして楽しむ姿が見られます。また、先日の光照苑との交流では、おじいちゃん・おばあちゃんにリズムやバルーンを見てもらいました。様々な人に自分たちの頑張る姿を見てもらい、認めてもらったことが子どもたちの自信につながっています。

「バルーンをしてみたい。」と言う3歳児や4歳児に、バルーンの持ち方や技を優しく教えたり、音楽を掛けて一緒に動いたりして楽しんだりしています。下の学年にとっても憧れの年長さんの姿として映ったようです。

12月7日(土) 生活発表会

そら組とうみ組それぞれ学級毎に行うため、時間が異なります。

うみ組… 9:00登園 9:20開演 10:20降園

そら組… 10:30登園 10:50開演 11:50降園

参観される方の人数の制限は設けませんが、室内で行う行事でホールの広さは限られるため、近くなりましたら参観予定者数をお知らせいたします。人数に応じて座席を用意しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。詳しくは、後日配布する手紙でお知らせします。



〈そら組〉

おたんじょうびおめでとう!